

核構造データWG. サブ・グループ会合議事録

日 時 昭和 56 年 7 月 9 日 (木) 10:30 ~ 17:00

場 所 原研本部 第 6 会議室

出席者 喜多尾(放医研), 田村, 松本(原研)

議 題

1. A = 128 核構造データ・ファイルの検討作業

- (1) 今回は特に ^{128}In の 10 秒の low-spin アイソマーと high-spin アイソマーから ^{128}Sn への β 崩壊データについて, スピン・パリティの決定理由の再検討をした。原論文の論拠を評価者としてそのまま採用するのはむづかしいので, 実験データから, 何処まで確かなことが云えるかを再検討し一応の結論に達した。
- (2) ^{128}I の (n, γ) , $(p, n\gamma)$, Adopted levels については, 説明が未だ複雑で整理の必要があり, 田村が修正を担当する。
- (3) この時までで作られた A = 128 ファイルはすでにレフェリーを依頼して, 田村, 宮野, 大矢氏に送付済である。

2. A = 122 の核構造データの評価について

A = 122 の評価については, 今年度に WG に参加された瀬尾氏を当サブ・グループに含めて作業の促進をはかる。